



振動試験中の通電抵抗測定

振動試験中の抵抗測定サービスをご紹介します。

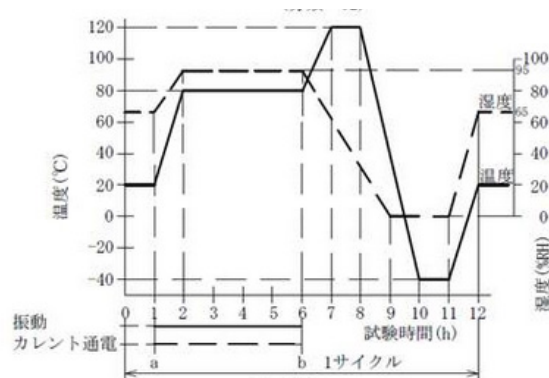
試験の概要

振動試験中の抵抗測定(時系列データ取得)を実施いたします。振動試験中の抵抗測定により、供試品の耐振性を加味した通電特性を評価できます。

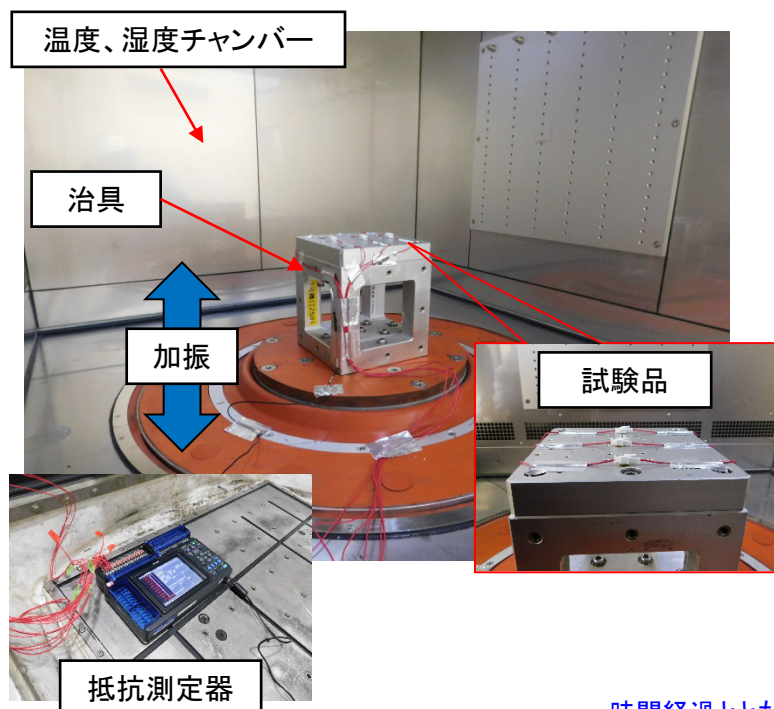
振動試験中の抵抗測定結果の一例(試験品:コネクタ)

加振条件

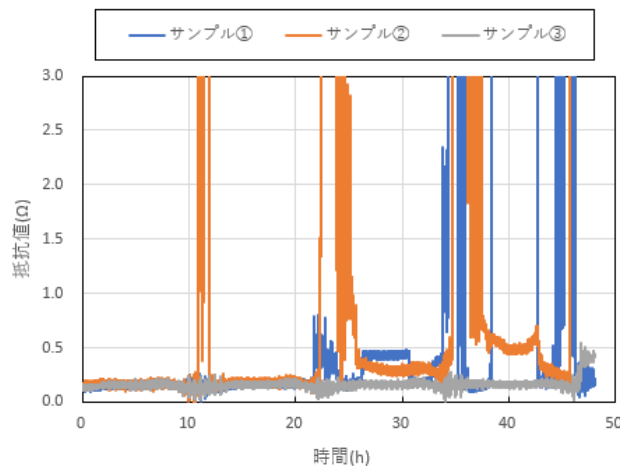
周波数(Hz)	加速度(G)	掃引	試験方向	試験時間
20-50	0.3	往復30分 対数掃引	上下	48時間
50-400	6.5			
400-600	15			



温度湿度サイクル条件



セッティング状況



抵抗測定結果

- ・ 時間経過とともに抵抗値に変化があることが読み取れます。
- ・ SEM、腐食観察などの試験後評価も可能です。
- ・ 温度雰囲気-70～+180°C、湿度雰囲気20～98%RHまで対応できます。
- ・ 抵抗値データは、最速で100msに1回、データ取得できます。

※ 振動試験中の評価・計測

抵抗測定以外に、瞬断測定などの通電特性も評価できます。また、多chの加速度、ひずみ、変位などの同時計測も可能です。当社は、お客様の様々なご要望に合わせて技術サービスを提供しております。振動試験用治具の設計・製作も併せて実施しております。お気軽にお問い合わせください。



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2022 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。